


提出 順番	No. 8	令和 3 年 11 月 26 日 午前午後 10 時 35 分受領
----------	----------	--------------------------------------

令和 3 年 11 月 26 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 石川 康弘 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 生涯教育の役割について	<p>第6期幕別町総合計画のメインテーマである『みんながつながる住まいるまくべつ』の実現を目指し、町民が主体的に生涯に渡って学習活動を行い、それぞれのライフステージに応じ、生き生きとした人生を送るための町民の学習活動を総合的に支援する施策の体系として、幕別町は2019年3月に2019年度から2023年度までの5年を期間とした「第6次幕別町生涯学習中期計画」を策定しました。</p> <p>計画では家庭・学校・職場・地域社会で行われる全ての学習を生涯学習として捉え、「一人ひとりの人生を生きがいのある充実したものにするだけでなく、学びを通じて人と人がつながり、お互いを尊重し合い、交流を深めながら幸せと誇りを感じられる、住みよい地域社会の構築に大きな役割を果たすことを期待している」としています。</p> <p>また、「ライフ・シフト 100年時代の人生戦略」の中で著者は、これからの長寿社会では、人生の3つのステージからマルチステージへ変化すると予測しています。3つのステージとは、年齢に沿って、教育、勤労、引退を順番にたどる生き方です。それに対してマルチステージとは、生涯で複数のキャリアを持ち、各ステージを行き来したり、あるいは同時に進んだりする生き方を指しています。そして個人々人においては、引退後の資金問題にとどまらず、スキル、健康、人間関係といった見えない資産について、できるだけ早い</p>

<p>2 労働者協同組合法の対応について</p>	<p>うちから意識し、育んでおくことを提唱しています。ここで注目されるのが生涯教育の役割で、特に 60 歳代以降の世代が、人生の第二ステージを再設計し実り豊かなものにしていくことが必要であり、今後、地域社会が持つべき教育機能として重要になると考えます。</p> <p>については、以下の点を伺います。</p> <p>① 「第 6 次幕別町生涯学習中期計画」が策定から 2 年半が経ち中間点となった。これまでの実施内容と到達状況は。</p> <p>② マルチステージのキャリアに対する認識は。また、マルチステージを含むキャリアを追求する人たちへの支援は。</p> <p>昨年 12 月 4 日労働者協同組合法が国会において全会一致で成立し、来年 10 月 1 日施行されることが決まりました。</p> <p>この法律の意義の一つは、新しい働き方の選択肢を増やすことであり、地域における多様な需要に応じた事業の実施が促進されることに期待が持たれます。特に、コロナ禍において廃業や雇止めが続く中、多様な雇用機会創出の重要性は一段と高まっています。</p> <p>については、以下の点を伺います。</p> <p>① 労働者協同組合法を周知するための住民・関係団体等を対象とする学習会を開催する考えは。</p> <p>② 労働者協同組合に関する相談窓口の設置を。</p>
--------------------------	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。